

科目コード	R7034	科目名	作業療法特論				
履修区分	必修	開講期	4年後期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	高島 千敬・宮崎 洋幸・平尾 文・川畑 なみ・渡邊 哲也・坂本 将徳・岩本 優士・鎌下 莉緒						
授業の概要	総合臨床実習において、作業療法の一連の過程を経験し、学修した知識をもとに、作業療法への理解を深め、臨床に適用できるよう、基本的な知識を確認し再獲得する。専門基礎分野（解剖学、生理学、運動学、臨床医学）と作業療法専門分野の知識を統合させながら、作業療法士として必要な臨床思考過程のさらなる向上を図る。						
DPとの関連	慈愛ある豊かな人間性と人間を広い領域から捉える教養を身につけている						-
	理学療法・作業療法を実践するための専門的知識・技術を身につけている						-
	生命の尊厳や人間尊重を基本とする高い倫理観を持ち、自律して行動できる思考力や判断力を身につけている						-
	理学療法士・作業療法士として課題を解決しようとする情熱と創意を持っている						-
	地域社会・国際社会の一員として、専門職種と協働できる専門知識、コミュニケーション能力を身につけている						-
	2025年度以降の学則適用者のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください。 DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）=卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	1) 作業療法士に必要な基礎科目の知識と専門知識を結びつけることができる。 2) 作業療法士に必要な評価法、介入技術について、目的や方法、解釈について説明ができる。						
履修上の注意事項	教科書や配布資料を使用する。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	基礎医学（1）	オリエンテーション 基礎医学についての総合学習【高島】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
	2	基礎医学（2）	基礎医学についての総合学習【岩本】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
	3	基礎医学（3）	基礎医学についての総合学習【岩本】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
	4	基礎医学（4）	基礎医学についての総合学習【岩本】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
	5	基礎作業療法学	作業療法の基礎についての総合学習【渡邊】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
	6	作業療法評価学（1）	作業療法の評価と検査一般についての総合学習【高島】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
	7	作業療法治療学（1）	骨関節・神経筋障害・内部障害に対する作業療法介入についての総合学習【高島】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
	8	作業療法評価学（2）	CT MRI レントゲン 画像の見方【宮崎】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
	9	作業療法治療学（2）	中枢神経障害に対する作業療法介入についての総合学習【未定】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
	10	作業療法評価学（3）	精神障害領域の作業療法評価についての総合学習【川畑】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
	11	作業療法治療学（4）	精神障害に対する作業療法介入についての総合学習【川畑】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
	12	作業療法治療・評価学	維持期に対する作業療法評価・介入についての総合学習【渡邊】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
	13	作業療法治療・評価学	発達障害領域での作業療法評価・介入についての総合学習【平尾】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
	14	臨床医学（1）	臨床医学・リハ医学についての総合学習【坂本】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
	15	臨床医学（2）	整形外科学・病理学等についての総合学習【坂本】			講義内容を復習して十分に理解する（60分）	
成績評価方法	筆記試験にて総合評価を行う。 ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	作業療法士 国家試験問題解説2025 専門問題 第16版（クエスチョン・バンク）					978-4-89632-942-1	
	理学療法士・作業療法士 国家試験問題解説2025 共通問題 第17版（クエスチョン・バンク）					978-4-89632-940-7	
参考書							
教員からのメッセージ	教科書4冊目 PT/OT国家試験必修ポイント専門基礎分野障害別OT治療学（医歯薬出版） 4年間の学習成果の総括として、積極的な受講を期待する。試験を通し、作業療法士としての基本的知識や技術を身につけたか否かを最終的に判断する。						
教員との連絡方法	作業療法学専攻の各担当教員に直接メール等で連絡する。						
実務経験のある教員	病院や施設での経験を活かし、各専門領域の内容について教育する。						